

ロシア建築実習B

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年09月15日 ～2019年10月13日	ロシア連邦	モスクワ建築大学	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工学専攻、建築工学科、建築学科 ・修士2年生、修士1年生、学部4年生 	(芝浦工業大学) 学生9名、TA1名、教員1名 (モスクワ建築大学) 学生10名、TA1名、教員1名	西沢 大良(建築学科)

「ロシア建築実習」は建設専攻(および建築工学科)の演習科目として過去20年余りにわたって本学とモスクワ建築大学が共同開講してきた集中授業である。開講場所は隔年でロシア/日本と交互に変わり、2019年度はロシア開講の年にあたる(「ロシア建築実習B」)。2019年度の参加学生は、日本人10名(うちTA1名)、ロシア人11名(うちTA1名)であり、引率教員は日本教員1名、ロシア教員2名であった。モスクワ建築大学はロシア国内で最も伝統と格式の高い建築専門の先進的な大学で(日本でいうと東京藝大と東京大学が合体したような大学)、ロシア人学生の能力と士気は例年どおり極めて高かった。両国学生を混在したグループを5つ構成し(日露2名ずつ計4名のメンバーによるグループを構成)、グループ設計による国際的な施設の演習課題を4週間かけて行った。